

医療連携推進事業講演会（香川県歯科医師会・香川県薬剤師会合同）

「歯科における訪問診療の実際」

渋谷歯科医院 渋谷敦人

高齢化社会を迎えている現在、診療所で外来患者様を診察するだけではなく、ご自宅や高齢者向けの施設への訪問診療の機会が多くなってまいりました。特に、もともとは医院に来院されていた患者様が通院困難になり、ご自宅や入居施設に来てほしいと、ご依頼いただくこと多くなってきています。また、高齢の方々だけでなく御病気やけがで入院や寝たきりを余儀なくされ口腔内の問題を抱え、往診の依頼をされる方もいらっしゃいます。

訪問診療での患者様の主訴の多くが、摂食状況の改善です。例えば、歯茎が痩せてきて、入れ歯が合わなくなってきたので、お食事を摑りづらい状況である場合や虫歯が進んで歯が鋭いところがあり食べにくい場合等です。そのため、なるべく早めの対応が出来るよう心がけております。

歯科医院での外来診察と比べて往診先では、限られた器具や道具、スペースを活用しての訪問診療となっておりますが、その実際をご覧いただき、薬剤師の方々との連携を深めていく一助になればと願っております。

【講師略歴】

平成9年 大阪大学歯学部卒業

平成11年 歯科麻酔認定医取得

平成15年 渋谷歯科医院勤務

現在に至る